

今回は、1年生のオンラインセミナー 第1回 の報告です。

## ◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

## ◇ 第1回 有限会社 虎屋（和菓子処 関市虎屋）

### ◆和菓子製造販売

昭和9年創業の和菓子製造販売店。関市本町通り商店街で、80年余りお店を構えています。関市の伝統的な刃物文化や、小瀬鶺鴒、円空にゆかりのある和菓子や、慶弔事やお茶席用の和菓子、また家庭用の朝生菓子などを製造し、販売しています。

SNSやHPなどインターネットを利用した情報発信とオンラインショップの受注も行っていきます。



SDGs	取組中	4 質の高い教育をみんなに	11 住み続けられるまちづくりを	17 パートナシップで目標を達成しよう	今後の目標	12 つくる責任 つかう責任

### ◆オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

- ・虎屋さんは、今の子どもには柏餅を知らない子がいるのを知って、ショックを受け、日本の文化・風習が失われつつあり、若い世代の和菓子離れが起きていることに危機感を抱いたことから、子どもと柏の木を植える活動をされています。翌年には植樹した柏の葉を使って柏餅を作るなど、子どもに興味を持ってもらえるような活動に取り組んでいます。他にも、地元の食材（洞戸のキウイなど）を使った和菓子作りを行うなど、地域の良いところを再発見してもらえるような活動に取り組んでいて、これがSDGsの実現につながっているのだとわかりました。
- ・話を聞いて、虎屋さんがSDGsの活動をたくさん行っていることに驚きました。和菓子屋さんで取り組むSDGsがどんなものか、何をしているのか、最初は想像ができませんでした。虎屋さんは現在、3つの目標に取り組んでいます。3つの目標について、虎屋さんは多くの人と支え合って取り組んでいて、こんな風に地元や和菓子の魅力を伝えている企業があることを知ることができて良かったです。
- ・虎屋さんは地域を巻き込んだお菓子作りを行っていて、そうした活動を通して、関わった人たちが地域のことを知ることができるし、虎屋さんにとっても、お店だけでは思いつかないような発想が生まれて新商品の開発につながったり、いい影響が多いのだと知りました。今回のお話を通して、地域の仲間と関わる大切さを学びました。